

川島町の概要

比企郡川島町は、埼玉県のほぼ中央東寄りに位置しており、東は北本市・桶川市・上尾市、西は東松山市・坂戸市、南は川越市、北は比企郡吉見町に接する、面積 41.72 k m²、人口 23,674 人、世帯数 6,746 世帯（平成 11 年 9 月 1 日現在）の町である。

従来は米麦中心の純農村であったが、最近ではいちごのハウス栽培が盛んになり、野菜類の促成栽培をする農家も増えつつある。一方では、伊草、中山地区の一部が昭和 45 年に市街化区域に指定され、これらの地域では住宅の開発が多い（県住宅供給公社が分譲した川島八幡団地は、開発面積 16 万 m²、総戸数 833 戸、人口約 3,000 人の規模であり、平成 3 年 3 月に分譲が完了した）。

交通施設の状態としては、当町に鉄道はなく、住民の足は専ら自動車交通に依存している状況である。バス便は、東松山～川越、鴻巣～川越、桶川～川越路線等が運行されている。

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、昭和 61 年 3 月に計画決定され、国道 254 号線バイパスと交差する地点にはインターチェンジができる予定で、用地買収はほぼ終了している。周辺整備計画として、流通・工業団地、ショッピングセンター、住宅、学校等約 170ha に圏央道インターシティプランがあり、早期の開通が望まれる。

平成 11 年 9 月 8 日作成